



学校だより

相見小学校だより

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

宝達志水町立相見小学校

令和5年2月6日(月)

No. 20

文責 清水ひとみ

池田さんから学ぼう ～国際理解～ 5・6年生

1月23日(月)、池田 正さん(麦生)にゲストティーチャーとしてご来校いただき、国際理解をテーマにお話をいただきました。池田さんは、30年以上にわたって、イギリスやブラジル・ロシア・中国等、様々な国々でお仕事をされました。その豊富な経験をもとに、当時の写真やご自身が実際に活用された英会話の本などを見せながら、熱心にお話くださいました。

同じ国であっても地域によって違う言葉を理解することや、現地の食事に少しずつ慣れ、現地の方と食を共にするまでの工夫や苦勞など、とても心に残るお話がいっぱいでした。5・6年生は、日本とは違う海外の生活や文化に触れることができました。

また、日頃よく知っている見守り隊としての池田さんとは違う一面を知り、より親近感をもったようでした。本当にありがとうございました。



3・4年生 人権教室

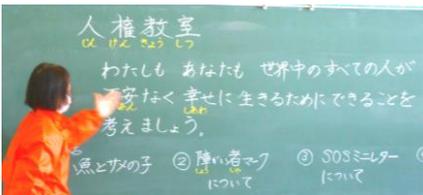
～1月31日(火)～



長谷川 明弘さん(小川)をはじめ6人の人権委員の方が来てくださいました。3・4年生は、「人権」について一人一人が考え、気づくとても貴重な時間をもつことができました。

まず、「わたしも あなたも 世界中のすべての人が 不安なく 幸せに生きるためにできることを考えましょう」という人権委員の方の声かけがあり、この教室のねらいをみんなで確認しました。

そして、人権委員の方による紙芝居「白い魚とサメの子」、障がい者マークやSOSレターについてのお話がありました。大きくうなずいたり、考えたりする児童の姿がありました。人権委員の方には、様々な視点・方法で「人権」について児童自らが考え、気づくことができるよう、工夫していただき、本当にありがとうございました。



最後に、全員で、詩「種をまこう」を音読しました。一部を紹介します。「生まれたばかりの やわらかいところに『人権』という名の種をまこう そして『思いやり』という名の水と『愛』という名の栄養を たっぷりたっぷり そそいであげよう みんなの『笑顔』という名の陽をあびて きっと芽が出る 花が咲く やがて大きな幸せの実がみのる」



感謝の思いを込めて 「ふれあい感謝の集い」 ～ ボランティアの方々、ありがとうございます ～

1月31日(火)、地域のボランティアの方々をお迎えして「ふれあい感謝の集い」を行いました。昨年は開催できず大変残念でしたが、今年は23人の方に来ていただくことができました。

6年生は、準備・当日の進行等を行いました。また、総合で学習した「末森城の戦い」を劇化し、発表しました。5年生は、感謝状とプレゼントを手作りしました。そして、1年生から4年生は、できるようになったこと・わかったことなどを発表し、自分たちの成長した姿を見ていただきました。1年生は、はりのある大きくてはっきりした声で、詩の群読をしました。鍵盤ハーモニカで「きらきらぼし」の演奏や「どもだちになるために」の合唱もしました。心も体も大きく成長した姿を見ていただくことができました。2年生は合奏・合唱、3年生は縄跳び、4年生は国語で学習した「ごんぎつね」を劇化しました。ボランティアの方々に、感謝の思いを伝えようと、相見っ子全員で作り上げた約1時間でした。私達の思いは、きっと届けることができたものを思っています。

日頃より、見守り、支えていただき、ボランティアの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございます。

また、素直に「ありがとう」が言えるということは、自己の成長にとって、とても大切だと考えます。これからも相見っ子の「感謝する心」を大切に育んでいきたいと思います。



児童代表の5年山本叶翔さんと免田大佑さんが、ボランティア代表の寺倉さんと池田さんに感謝状を渡しました。寺倉さんと池田さんから児童に温かいお言葉をいただきました。その後、5年生全員で一人一人に、感謝状を渡しました。



研究授業 1月18日(水) 3年算数 授業者： 鯉田 先生

単元名：かけ算の筆算を考えよう

本時のねらい：計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり、確かめたりすることができる。



電子黒板を使って、根拠を示しながら、自分の考えを説明することができたよ。



2つの考えを比較しながら、それぞれの考えのよさ(工夫)を、友達とペアになって説明できたよ。

リモートで授業に参加し、積極的に発言したり聞いたりできたよ。

研究授業 2月3日(金) すいれん6年生活単元 授業者： 苑原 先生

単元名：卒業のお祝いをしよう

本時のねらい：見通しをもって、買い物の仕方・守るべきことを考え、工夫することができる。



ICTを使って、買い物をしてできたことや、できなかったことを振り返ることができたよ。

買いたい品物がどこにあるかすぐに見つけることができたよ。実際にお店に行ったときにも、生かせそうだよ。

